

歳末福祉事業

三世代交流餅つき大会



新春を寿ぐ昼食会



毎年、歳末福祉事業として、12月に小学生を招く「三世代交流餅つき大会」と1月に「新春を寿ぐ昼食会」を開催しています。

「三世代交流餅つき大会」は小学生を招き、伝統的な餅つきを体験したり、つきたての餅を試食したり、輪投げや昔の遊びを楽しんでもらっています。地域の子ども会の親やシニアクラブ、中学生のボランティアや協働センターの協力を得て、毎年250人ほど参加して盛大に行われています。

また、正月には75歳以上の独居の高齢者を3会場に分けて招待し、自治会長や民生委員と食事をしながら歓談する中で日ごろ困っていることや不安に思っていることなどを相談する機会にもなっています。

社協の楽しい居場所づくり

令和元年度から県営住宅集会所で居場所づくりとして「健康麻雀」がスタートしました。

毎回20名くらいのメンバーが集まり、6割が初心者でしたが、今では結構楽しめるようになってきました。男女の比は4:6です。ゲームの中の歓談も楽しそうです。

同様に「ペタンククラブ」も4月から居場所づくりとしてスタートしました。

毎月1回、地区内の公園を順に回り、冬季には協働センターホールで室内ペタンクを楽しんでいます。

1チーム3名で、毎回ワイワイ元気に楽しんでいます。



子ども会訪問

ソフトボール

ソフトボールは、ソフト部とステップアップスクールがあり、土日の午後から佐鳴台小学校の運動場で練習があります。

ポートボール

ポートボールは、土日の午前から佐鳴台小学校の体育館で練習があります。ソフトボールとポートボールに興味のある方は、各代表に連絡してください。

ソフトボール

代表 中村 090-5644-9608

ポートボール

代表 瀬崎 090-2684-9845

どちらとも、1ヶ月無料体験できます。ソフトもポートもみんな楽しく仲良く練習しています。

みんなで練習する楽しさ、試合では練習の成果をだし、勝った時の喜び、負けた時の悔しさで子ども達はたくさん成長しています。

是非見学だけでも来てください！



佐鳴台地区社協の1年間の主たる行事



歌おう会



お花見会



おしゃべりサロン



グラウンドゴルフ大会



笑いヨガ教室



輪投げ大会



ボランティア説明会



協働センターまつり 昔の遊び

何でも相談・家事支援サービス

毎週水曜日の午前9時から11時まで「何でも相談」と下記の「家事支援サービス」を民生・児童委員と事務局が担当し、受け付けています。

また、3カ月に1回は、高齢者や高齢者をもつ家族のために専門の相談員を招き、心配ごとや悩みごとの相談会を設けています。この相談会の開催については、社協だよりの回覧「介護・認知症無料相談」で日時を知らせています。

家事支援サービス

佐鳴台地区社協では家事支援サービス事業として、下記のようなサービスを提供しています。ただし、1時間につき500円

- 1、部屋の整理整頓
- 2、洗濯と繕い
- 3、薬剤の受け取り代行（バス代利用者負担）
- 4、簡単な草取り、花の植え付け（種苗利用者負担）
- 5、話し相手
- 6、外出、散歩の付添
- 7、電球交換（電球代利用者負担）
- 8、資源回収の運搬代行
- 9、その他必要と判断され、スタッフができるもの

家事支援ボランティア・スタッフ募集

この家事支援サービス事業は、発足から11年が経ちますので、スタッフ10名も高齢化して、期待に応えるべく十分な活動ができなくなっています。

これからますます大変な高齢化社会を迎える時代になってきます。地域福祉の担い手として継続していきたいと思いますので、是非、地域の皆様からのご支援をいただきたく、ご応募をお待ちしています。

応募された方を対象としてボランティア活動の内容や心づもりなどについて浜松市の社会福祉協議会から講師を招きボランティア・スタッフ講習会を随時開く用意をしています。

佐鳴台地区社会福祉協議会「ふれあいコーナー」
電話番号は 053-447-7477 です。（水曜日9:00~11:00）

民生委員に直接連絡してくださっても結構です。